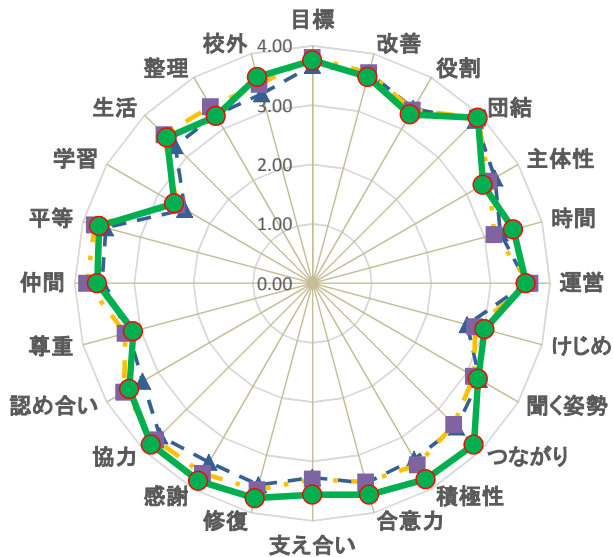


[発表の見所やポイント]

- ・自ら主体的に学ぶ中中生の実現のために  
⇒PUCCプロジェクト(パワーアップ中中プロジェクト)の取り組み
- ・自分たちのクラス・学年・全校を自分たちが評価し改善する方法を考え、実行していく。  
⇒レーダーチャートの取り組み



- ・レーダーチャートを用いた学級力評価
- ・評価内容に基づいて改善計画
- ・生徒が主体となって取り組める授業評価
- ・計画⇒実行⇒評価⇒改善を繰り返し、様々なことに積極的にチャレンジできる中津中学校に！！

[発表の見所やポイント]

2018生徒会スローガン「action」

『自分で考え、行動する』生徒を増やし、集団としての力を高める。

1 ともに学び合う集団づくりをめざした生徒会活動

(1)「朝中学習宣言」の活用

5項目から成る「朝中学習宣言」を全教室に掲示している。毎月の学習委員会で、学習宣言の各項目ができているか振り返り、月ごとに各学年の課題を重点項目として掲示することで、学習態度の意識や取組を見直している。

(2)「朝日魂コンクール」

各クラスによりよい学習環境を自分たちの力でつくるために、授業前の着席・黙想や朝夕のドリルタイムの着席、授業時のあいさつや授業態度などを、各クラスの協議委員が点検する。

(3)「テスト対策新聞づくり」

全校生徒のテスト勉強をサポートし、朝日中学校生徒の学力を自分たちの力で向上させるために、学習委員会で定期考査前にテスト対策の新聞をつくり、全校で朝夕のドリルタイムに取り組む。

朝中 学習宣言

- 一、2分前着席、1分前黙想をします。
- 二、授業の起立は早く、大きな声であいさつします。
- 三、忘れ物、私語をせずに真剣に授業に取り組めます。
- 四、先生の話をしっかり聴き、友達の意見を尊重します。
- 五、課題は期限内に提出します。

2 ともに高め合うよりよい学校づくりをめざした生徒会活動

(1)「ちょボラ(ちょこっとボランティア)」

朝中伝統のボランティア活動。整美委員会が有志生徒を募り、花壇づくりや池の掃除、草取りや朝のあいさつ運動など時期に応じた活動を行うことで、生徒による環境整備を推進するとともに、自主的な奉仕活動への意識を高める。

(2)「生活習慣見直そうweek」

朝中生の生活態度の向上をめざし、各クラスの生活委員が、服装や遅刻などの点検・呼びかけを行う。

[発表の所見やポイント]

基礎

環境委員会・silent cleaning check → 無言清掃で環境美化  
 ・教室整頓活動 → 常に教室整頓  
 給食委員会・NO残食DAY → 残食ゼロで体調管理  
 ・4種のカードチェック → 給食の準備・片付けチェック  
 放送委員会・給食のメニュー紹介 → 食育  
 生活委員会・身だしなみチェック → 服装を常に正す  
 ・在中レハルアップアンケート → 課題を把握し、次の活動へ  
 ・あいさつ運動 → コミュニケーションの基本

学習委員会・置き勉チェック  
 → 勉強道具がなければ学習をすすめることができない。  
 各教科で決められたものを必ず持ち帰る習慣  
 をつけ、家庭学習の充実を図る。  
 ・やる気スイッチ準備運動  
 → 授業の開始前に勉強道具を準備し、スムーズ  
 に授業に入れるにする。忘れ物ゼロを目指す。  
 ・発表回数アップ運動  
 → 積極的に授業に参加し、生徒で授業を作り上げる。

図書委員会・図書館祭り → 図書館の利用者を増やす  
 ・魅力プロジェクト → 本の魅力を伝え、読者を増やす  
 文化委員会・百人一首大会 → 伝統文化に触れあう  
 保体委員会・大在オリンピック → 体育科との共同  
**文化発表会・体育大会→実行委員会を組織し、企画運営**

基礎的な生活習慣

学習に対する姿勢

主体的な学び

新 授業の心得3カ条

Ready Go	授業準備をして2分前に着席
始め上手は、取り組み上手	正しい姿勢で1分前黙想 礼儀正しく大きな声であいさつ
聞き方、話し方 聞き上手は、話し上手	体と目と心に向けて話を聞く 指名されたら返事をして起立 きちんとした言葉で受け答え
学びの姿勢 チャレンジ上手 は、学び上手	進んで発表、進んで活動、協力して成長 わかるまで質問し疑問を解決する 常に授業の「めあて」を意識する 授業記録をていねいにまとめる

教えあい  
学びあい

平成30年度大分市立大在中学校スローガン



生徒会スローガン 共鳴 ~思いを言葉へ つながる在中~

全校の絆を深め、学びあう集団をつくる取組 “一致団結”

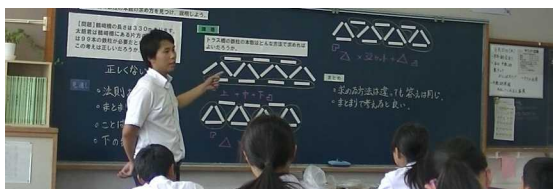
◎委員会の縦化 ◎一視（止）一礼 ◎無言清掃 ◎地区生徒会活動

授業で勝負できる東陽中生

- (1) ノーチャイムの実施
- (2) 2分前着席～自習の徹底
- (3) 黙想～先言後礼の始業挨拶
- (4) 自分チェック⇒授業態度の向上
- (5) リンク学習

授業⇔家庭学習⇔朝自習

- (6) 生徒・授業者の授業アンケートによる授業評価の実施



学習委員会の深化

- (1) 3分前授業準備の呼びかけ
- (2) 授業チェック(常時活動) & 自分チェック(縦化の活動)
- (3) 定期テストに向けての質問教室&教え合い学習
- (4) 定期テストに向けての予想問題作成と実施
- (5) 質問教室でのミニティチャー活用
- (6) 昼休みや放課後、夏休みを活用した補充学習の実施

【発表の見所やポイント】 生徒が創る学校をめざして

1 学習委員による授業改善と学力の向上

- (1) 「西中学習目標」「西中授業規律5カ条」の作成と徹底
  - ・月に2回臨時学習専門委員会を開催し、各クラスの授業規律の状況と改善方法を話し合う。
- (2) 全員が挙手（ハンドサイン）
  - ・教師の発問に対し、分かる時はパー、少し分かる時チョキ、分からない時はグーのサインを出す。
  - ・教師はサインを見て、発表者を指名する。
- (3) 定期テストの対策プリントの作成と実施
  - ・学習委員が図書室に集まって作成する。
  - ・朝の学習時間に対策プリントを解く。
- (4) 授業開始前の2分前テストの作成と実施
  - ・教科係が前の授業で習った内容に関する問題を数問作成し、授業開始2分前に実施する。
- (5) テスト期間の家庭学習調査
  - ・前の日の家庭学習の時間を調べ、班で合計を出す。
  - ・班の合計をグラフに書いて、廊下に掲示する。

2 環境委員による学びに向かう環境づくり

- (1) 縦割り清掃
  - ・同じ清掃場所を1・2・3年生が担当する。
- (2)ロッカーや棚の整理
  - ・朝や帰りの会の時などに環境委員が整理整頓の指示をする。

「西中学習目標」

“学びに向かう”～思考を表現・仲間と協力～

「西中授業規律5カ条」

- 1 授業終了後すぐに次の授業の準備をする
- 2 2分前に着席して、学びに向かう雰囲気をつくる
- 3 正しい姿勢で授業を受ける
- 4 私語をせず、考えたり、聴いたりする
- 5 発表者と聴く人の態度
  - 自分の考えを積極的に発表する
  - 発表者は椅子を机の中に入れてみんなに向けて発表する
  - 発表している時は、発表者の方を向いて聴く

「ハンドサイン」



「廊下の棚の整理」



学校生活が楽しいと感じる生徒100%を目指そう！

1. 学びに向かう「心」と「場」を整える

- (1)全校で取り組む「自問清掃」～めざせ！「きれい」日本ー！～
  - ◇自問清掃の3つの心
    - ・我慢する心 →【無言清掃】
    - ・周りに感謝する心→【感謝の清掃】
    - ・気づきの心 →【気づき清掃】
  - ◇全校の振り返りの場「自問放送」
    - アンケートをもとに取り組みを振り返り、全校放送で知らせる
- 自問清掃から授業開始時のチャイム黙想へと発展
- (2)担任の先生と生徒で共有する「学級づくり」
  - ◇教室の前面に「学校教育目標」に加え、担任と生徒が考えた「学級目標」「学習目標」「自問清掃目標」を掲示。
- (3)家庭学習強化週間(生徒・家庭・学校が連携した取り組み)
  - ◇定期テストの約10日前から、生徒は①就寝時刻②起床時刻
  - ③日ごとの家庭学習開始時刻を決め、チェック表に記入。
  - 担任は毎日点検。家庭では期間の途中とテスト前日に点検。
  - 「励ましのコメント」を記入する。

2. 学びに向かう生徒の「自主的活動」

- (1) 生徒会活動と学校・教科のコラボ活動
  - ①学習委員会＋学校＝「リフレッシュタイム」
    - ・毎週木曜日の昼休み、全校一斉に“お昼寝”をする
    - ・心と体の疲れを取り、午後の勉強に気持ちよく取り組む
  - ②学習委員会＋英語科＝「イングリッシュサロン」
    - ・英語科やALTの先生たちとその日のテーマをもとに英語で話す
    - ・学年関係なく誰でも気軽に参加できる

③学習委員会＋学校＝「授業態度コンクール」

- ・期間中の毎時間、授業後に先生がその時間の授業態度を、1～5点で評価し学習委員に伝える。クラス対抗でこの得点の合計を競う。
- ④保体委員会＋体育科＝「城リンピック」
  - ・保体委員会と体育科の先生が相談して種目とルールを決め、参加を募集する
  - ・学年、学級、性別等に関係なくチームを編成して参加できる
  - ・参加チームで抽選を行い、昼休みを使って予選・決勝を行う
- (2)地域に広げるボランティア活動(生徒会執行部・環境美化委員会)
  - ①「校内ボランティア清掃」(環境美化委員会)
    - ・環境美化委員とボランティアで参加した生徒が学校内や花壇などを昼休みに清掃する。
  - ②「地域ボランティア清掃」(生徒会執行部)
    - ・生徒会執行部とボランティアで参加した生徒が地域の清掃を放課後に行う。
    - ・今年度...7月18日(水)「公園美化計画」
      - 校区内の4カ所の公園を清掃。全校で143人が参加
  - ③「歳末助け合い募金」(生徒会執行部)
    - ・年末に校内と地域で募金活動を行う
    - ・集まった募金は社会福祉協議会に寄付(昨年度は69499円)
- (3)生徒一人一人がより身近に学校や生徒会を意識できる取り組み
  - ①全校集会(毎月の月末に実施)
    - ・各専門委員会から月の活動の反省と次月の活動内容の確認をする
  - ②意見箱
    - ・誰でも気軽に学校や生徒会に意見や要望を言える
    - よい学校づくりにつながる！

【発表の見所やポイント】

豊肥の雄 三重中学校  
前期生徒会テーマ <無双>



シンボルマーク  
生徒会



3・2・1号令の様子

(テーマ設定の理由)

今年の全校のスローガンは『「無双」～豊肥の雄 三重中学校～』  
「豊肥地区を代表する学校、他にはない優れた学校にする」というテーマのもと、生徒会活動に新しいものを取り入れ、さらに各専門部の活動を連動させることで、全校で学習に取り組みやすい環境作りを目指しました。

<今年度の主な生徒会の取組>

- (1) 本部：三重中スタイル定着
- (2) 学習部：学習5則の徹底
- (3) 生活部：生活5則の徹底
- (4) 文化広報部：CPR(学級新聞)の作成
- (5) 保体部：歯磨きプレゼン



連動させた取り組み

<今年度の工夫した取組>

- (1)「3・2・1号令」の強化  
⇒本部、学習部の連動  
⇒本部、文化広報部の連動
- (2)「先手あいさつクラスマッチ」の実施
- (3) 環境部による校門掃除など

【成果と課題】

本部と学習部や文化広報部との活動を連動させた取り組みを行うことで、全校生徒で学習を始める時間を意識でき、静かな状態で授業をスタートできつつある。2学期は、この活動を継続しながら完全に定着できるようにしていき、さらに各学級の学習目標を設定していく予定である。

【発表の見所やポイント】

1 共に学び合う集団づくりをめざした生徒会活動の活性化

- (1) 「授業評価クラスマッチ」の実施  
→挙手発表など積極性を高める
- (2) 「ノーチャイムweek!」の実施  
→次にやるべきことを意識しながら行動する
- (3) 「自分たちで守るネットのルール」の確認・実施  
→安心して家庭学習に取り組める環境づくり
- (4) 「ボランティア清掃」の実施  
→協働による集団意識の向上

【ネットルール7箇条】

- ①利用時間は平日1時間以内、休日は3時間以内。
- ②他者とのやりとり(SNS、オンラインゲーム)は21時まで。
- ③その他の利用(Youtubeなど)は22時まで。
- ④学校には持っていない。
- ⑤個人が特定される書き込みや投稿はしない。
- ⑥悪口を書き込んだり、チェーンメールを回したりしない。
- ⑦保護者とのルールも守る。



2 考えを表現する力を高める短学活の取組

- (1) 「一人一週間一発言」できるメニューづくり
  - ①ルーム長、教科委員による1日の振り返りの発表
  - ②30秒スピーチの実施と感想発表
- (2) 班活動の充実による小集団の活性化
  - ①班での生活面や授業の振り返り
  - ②伝える態度・聞く態度を大切にしたい関係づくり
- (3) 全クラスの正・副ルーム長、全教員が参加する短学活研の実施

